

感謝の辞

前、の報告、如く、我等は頑迷其。もろ、如き野田晋油と
 之に拮合する正義團。暴力團等と敵として。こゝに八
 十有五日間、力戦、苦闘して交え、
 其の間、各地方支部並各組合より、或は間士を、或は軍
 費金を贈らば、精神の補助的の無量、御援助、御指導
 を賜はり、
 幸にして、我等諸團の結成、日益々堅固であり、
 我等は此後如何なる誘惑があり、また如何なる壓迫が加
 へらるゝも、其の誘惑に克ち、
 壓迫に耐へて最後の勝利
 を獲ち得るまで、勇毅に突進する決心と覚悟とを有し
 ます。
 御後援、御指導あらん
 ことを、一言感謝の意を表します。

昭和三年三月八日
 野田支部正義團

争議の秋の情勢

去月、其日の秋の争議報告以後今日まで十日間は我が争議團に
 取つて神々社争議が多かつた。其れは一日と闘争が深刻化
 した熱化して行くのであつた。然るに、此間
 に於て争議の情勢は漸次我等に有利に展開して來た。
 正義團の幹部崩壊の云ひ、暴行團の萎縮の云ひ、
 御用を發する策動の一切の終焉と云ひ、何れも自滅の狀態に在り、
 我等が争議解決促進の運動を開始して、
 今も會社は正しく我等の痛撃を受け、
 御用より前記の如き興論、攻撃を受け、全く行詰つてゐる
 の蒸籠無茶の空手な憫むべしだ。